

1 主題名・ 教材名	主題名「 あいさつで おともだち！ 」 教材名「 こんにちは 」
---------------	-------------------------------------

2 道徳的価値について 身近な人々と明るく接するためには、時と場に応じた挨拶や言葉遣い、作法などを身に付けることが大切である。はきはきとした気持ちのよい挨拶や言葉遣い、話の聞き方や食事の所作などの具体的な振る舞い方を身に付けることが求められる。	3 児童について ・ 日常的に行っている挨拶は「しなければならないもの」という認識はあるが、なぜ大切か、どんなよさがあるのかななどには気付いていない。 ・ 時と場に合った挨拶、相手の心に届く挨拶などいろいろな種類があることを知る事ができるようになる時期である。
---	--

4 教材について 「くすみん」が学校へ遊びにやってくる。挨拶をした「くすみん」に、子どもたちが挨拶を返さない場合と挨拶を返した場合の「くすみん」の気持ちを考えることで、挨拶の大切さやどのような挨拶が相手の心に届くのかということについて深く考えることができる教材である。



5 ねらい	お互いに挨拶し合うことで、良い気持ちになることを実感させながら、さらに相手がうれしくなる挨拶をしようとする実践意欲を高める。
6 指導にあたって	○ 道徳的価値の理解を深めるために、2つのパターンを比べて考えさせることで、挨拶の大切さに気付かせていく。 ○ みんなが笑顔になるには、どのような挨拶の仕方をすればよいか考えることを通して、道徳的価値について深めていけるようにする。

7 板書イメージ

みんながえがおになるには、
あいての目を見て、にっこりしながら
あいさつをしあうことがたいせつ。

みんなが えがおに なるには…

あいさつが かえってきたとき

あいさつが かえってこなかったとき

くすみん↓あいらしの
キャラクター
えがおがすてき

みんながえがおになれるあいさつとは
どんなあいさつかな。

「こんにちは」

- ・ あいさつが かえってこないよ…
- ・ いやなきもち
- ・ かなしい

過程	主な学習活動と児童生徒の反応	指導上の留意点
導入	<p>1 2組に分かれて挨拶をする。</p> <p>2 挨拶が返ってこないときの気持ちを考える。</p> <p>3 本時の学習のめあてをつかむ。</p> <div data-bbox="320 544 906 651" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>みんながえがおになれるあいさつとはどんなあいさつかな。</p> </div>	<p>○ 実際に挨拶をする体験をさせることで、挨拶によって気持ちが違ってくることに気付かせる。</p> <p>○ 挨拶が返ってこないときの気持ちを発表させ、めあてにつなげる。</p>
展開	<p>4 「くすみん」について知り、資料を読みながら「くすみん」の気持ちを考える。</p> <p>ア 泣いてしまった「くすみん」の気持ち 泣いている「くすみん」はどのような気持ちかな？</p> <div data-bbox="296 891 922 1025" style="border: 2px dashed orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶したのに返ってこなくて悲しい。 ・ みんな、なんで返してくれないんだろう。 ・ お友達にはなれなさそう……。 </div> <p>イ 笑顔の「くすみん」の気持ち にっこりしている「くすみん」はどのような気持ちかな？</p> <div data-bbox="296 1211 922 1384" style="border: 2px dashed orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶を返してくれてありがとう。 ・ 挨拶が返ってくるとうれしくなるなあ。 ・ 挨拶を返してくれるみんなとお友達になれそう。 </div> <p>5 みんなが笑顔になるにはどのような挨拶をしたらよいか考える。 みんなが笑顔になる挨拶にするためには、どうしたらよいのかな。</p> <div data-bbox="320 1581 906 1671" style="border: 2px dashed orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・ げんきよく <li style="width: 50%;">・ あいてのめを見て <li style="width: 50%;">・ 大きなこえで <li style="width: 50%;">・ にっこりして </div>	<p>○ 「くすみん」の説明を行うことで、興味・関心をもって教材に親しめるようにする。</p> <p>○ 泣いている「くすみん」の気持ちを吹き出しに書かせ、黒板に貼り、可視化する。</p> <p>○ 笑顔の「くすみん」の気持ちを吹き出しに書かせ、黒板に貼り可視化する。</p> <p>○ 教師と子どもで実際に挨拶をして見せることで、挨拶のポイントを見つけさせる。</p> <p>○ どんな挨拶だったら相手が笑顔になるか役割演技をさせながら他のポイントを考えさせる。</p>
終末	<p>6 まとめる。</p> <div data-bbox="320 1715 906 1877" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>みんながえがおになるには、あいての目を見て、にっこりしながらあいさつをしあうことがたいせつ。</p> </div> <p>7 自分の生活をふり返りながら、これまでの経験やこれからどうしたいかを発表する。</p>	<p>○ 出てきた意見をもとにまとめる。</p> <p>○ これまでに交わした挨拶でうれしかった経験やこれからどんな挨拶をしたいか発表することで、相手の心を意識した挨拶をしていこうとする実践意欲を高める。</p> <p style="text-align: center;">※ ワークシート</p>